



Coca-Cola zero 2013
Suzuka 8 hours



2013 FIM世界耐久選手権シリーズ第2戦
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース
第36回大会

MEDIA INFORMATION 2013.4.13



リミットを打ち破れ。

zero
Limit
思いっきり味わおう
 カロリー-zero 保存料 zero 合成香料 zero



バイク好きはみんな集まれ!
 バイク乗りが楽しむイベント
 「MOTOMAX」も同時開催

www.8tai.com 
 鈴鹿8耐の最新情報はここでチェック!



2013 FIM Endurance World Championship Series
 The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
 7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
 Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



INDEX

はじめに	1
開催概要	2
2012鈴鹿8耐レビュー	3
2013鈴鹿8耐プレビュー	4~5
早くも出始めたライダーリスト、どうなる第36回大会 メーカー社内チーム、コミックとのコラボチームなど多彩	
スペシャル TOPICS	6
“コカ・コーラ ゼロ”と鈴鹿8耐のパートナーシップは今年さらなる進化を遂げる!!	
キャンペーンニュース.....	7~8
もっと 8tai! キャンペーン~ヤング割 0円! “Zero Limit” キャンペーン ~子どもと一緒に! キャンペーン	
イベント TOPICS.....	9~14
'80年代マシン展示~激闘の8耐とバイクブームの熱気~ MOTOMAX2013 鈴鹿8耐前夜祭~現役ライダーのトークショーを開催!! 日本最大級のバイクパレード/第15回バイクであいたいパレード2013開催概要 ゆうえんちモトピアも8耐一色! スペシャルカードで観戦無料!!	
地域コラボレーション	15~16
今年も8耐は、ご当地コラボが熱い!~伊賀・甲賀、浜松、豊橋	
グルメ TOPICS	17
8耐限定! ライダーコラボ特別メニュー~2013年バージョン	
メディアコラボレーション	18
2013 TV PROGRAM/地上波~中部日本放送(CBC) BSデジタル~「BS12 TwellV(トゥエルビ)」にて全国無料放送	
エリアインフォメーション.....	19~20
8耐ファミリーキャンプのご案内 天然温泉クア・ガーデン/ホテル宿泊プラン	
チケットインフォメーション	21~25
お問い合わせ	26



2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



はじめに

“もっと8tai! もっとBike!”

～「日本最大級のバイクの祭典」鈴鹿8耐～

平素は、当社事業に多大なるご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年もコカ・コーラ様のご協賛のもと、2013 FIM世界選手権シリーズ第2戦「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8時間耐久ロードレースを開催させていただきます。

鈴鹿8耐は1978年に第1回大会が開催され、今年で36回を数えます。

長い歴史の中、その時代ごとに数々の名勝負で、多くのファンを魅了し続けて参りました。

なかでも80年代は、社会現象とも言えるバイクブームを背景に、海外からトップライダーが集い、その戦いととも、スタンドを埋め尽くす熱狂的なファンの声援によって、鈴鹿8耐の名前が、広く世に知られることとなった時代でした。

今年はその熱き80年代にスポットを当て、縁ある選手によるイベントや、時代を彩った様々なマシンを展示するなど、当時の興奮を再現するイベントを数多く実施いたします。

現代の鈴鹿8耐は、ライダーのライディング技術、マシン性能、チーム戦略などにおいて、当時と比べ物にならないほどの進化を遂げております。戦力はハイレベルで拮抗し、8時間という長丁場でありながら、僅かなミスも許されない厳しい戦いが繰り広げられております。

今年も、真夏の8時間という過酷な状況の中、ライダー、チームが勝利に向かい、自らの限界に挑む姿で、新たな感動とドラマを鈴鹿8耐の歴史に刻んでくれることでしょう。

今年ご来場いただくファンの皆様には、あの80年代の興奮と、限界に挑む現代のハイレベルな戦いで、鈴鹿8耐の魅力をお楽しみいただけることと存じます。

私共は、今年も“もっと8tai! もっとBike!”をテーマに、往年のファンの皆様、さらに次世代とも言える新しいファンの皆様に、バイクの魅力に触れていただけるよう、鈴鹿サーキット全体を「日本最大級のバイクの祭典」として演出いたします。

今年の「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8時間耐久ロードレースにどうぞご期待ください。

最後になりますが、地元の皆様、メディアの皆様、FIM、MFJをはじめとする関係各位の皆様、そして1984年以來の長きにわたり、この鈴鹿8耐の歴史を共に作り上げていただきました、世界ナンバーワンブランドのコカ・コーラ様に厚くお礼申し上げます。



株式会社モビリティランド 取締役社長

曾田 浩



2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐開催概要

- (1) 大会名称 2013 FIM世界耐久選手権シリーズ第2戦
 “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第36回大会
 (英文表記) 2013 FIM Endurance World Championship Series Round 2
 The 36th “Coca-Cola Zero” Suzuka 8hours Endurance Road Race
- 併催 2013 鈴鹿・近畿選手権シリーズ第4戦
 鈴鹿4時間耐久ロードレース(ST600)
- (2) 主催 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- (3) 後援 文部科学省、観光庁、三重県、鈴鹿市、鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会、
 一般社団法人 鈴鹿市観光協会、鈴鹿商工会議所
- (4) 大会冠協賛 コカ・コーラ ゼロ
- (5) テレビ放送 地上波：中部日本放送(CBC)
 衛星放送：BS12 TwellV(トゥエルビ)
- (6) 会場 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(1周/5.821km)
 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL:059-378-1111(代)
- (7) 開催日程 2013年 7月25日(木)～7月28日(日)

7月 25日(木)	特別スポーツ走行
26日(金)	公式練習/公式予選
27日(土)	決勝出場チーム フリー走行
	TOP10トライアル(公式予選)
	“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭
28日(日)	“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 決勝 11:30スタート/19:30ゴール

●鈴鹿4時間耐久ロードレース スケジュール

7月 25日(木)	特別スポーツ走行
26日(金)	公式予選
27日(土)	鈴鹿4時間耐久ロードレース 決勝
	8:30スタート/12:30ゴール

※スケジュールは変更になる場合があります。



2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th “Coca-Cola Zero” Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



2012鈴鹿8耐レビュー

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース

1978年に第1回大会が開催され、今年で第36回大会を迎える“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース(以下、8耐)。そして今年、2013 FIM世界耐久選手権シリーズの第2戦としての開催となる。

1台のマシンを、2名または3名のライダーで乗り継ぎ、8時間という限られた時間内で、どれだけ長い距離を走れたかを競うのが、この8耐だ。午前11時30分にスタートが切られ、午後7時30分にチェッカーが振り下ろされる。真夏の太陽が照りつける昼、気温や路面温度が低下し始める夕暮れ、そしてヘッドライトの光を頼りにする夜間と、さまざまなシチュエーションに、ライダーやチームは対応しなければならない。さらに、国内外のトップライダーが集うことから、優勝するためには、通常の耐久レースで用いられるペースではなく、スプリントレースなみの速さと安定性が求められる。これが、8耐が“スプリント耐久”と呼ばれる由縁でもあるのだ。



2012年鈴鹿8耐スタート

プレイバック2012年の第35回大会

記念すべき第35回大会を制したのは、ジョナサン・レイ、秋吉耕佑、岡田忠之のF.C.C. TSR Hondaで、2011年大会に続いて連覇を達成した。このF.C.C. TSRは、2006年にも優勝しており、通算3勝目となったが、ライダー秋吉にとっては、誰よりも感慨深い勝利となった。なぜなら、全日本ロードレース選手権シリーズ開幕直前のテストで大腿を負傷し、長期欠場。この8耐が復帰レースとなり、そこで勝利を収めることができたからだ。

また、山口辰也、高橋裕紀、手島雄介のTOHO Racing with MORIWAKIが、プライベートながら2位の表彰台を獲得。さらに3位

には、世界耐久選手権にフル参戦するYAMAHA FRANCE GMT94 MICHELIN YAMALUBEが入ったことでも大きな注目を集めることになった。

一方、ポールポジションから10番グリッドまでを決めるトップ10トライアルでは、MONSTER Energy YAMAHA -YARTの中須賀克行が好走を見せて、Yamahaにとっては2000年の芳賀紀行以来のポールポジションを獲得。また、宇川徹の持つ最多優勝回数『5』を狙ってMuSASHIRT HARC-PRO.から出場した清成龍一(現在4勝)だったが、転倒で記録達成できず、今大会が雪辱戦となる。



F.C.C. TSR Honda(秋吉耕佑/2012)



2連覇を飾ったF.C.C. TSR Honda(中央)



TOHO Racing with MORIWAKIのピットワーク(2012)

2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



2013鈴鹿8耐プレビュー.1

早くも出始めたライダーリスト、どうなる第36回大会

今年の8耐に、早々にライダーリストを公表したのがHondaだ。2月8日付けのモータースポーツ活動概要で、MotoGPクラスの青山博一、スーパーバイク世界選手権のジョナサン・レイ、イギリススーパーバイクの清成龍一、全日本ロードレースの秋吉耕佑、高橋巧、アジアロードレース選手権のアズラン・シャー・カマルザマンなど、国内外で活躍するライダーの起用を計画しているとのことで、ライダーの組み合わせが注目されるところだ。



秋吉耕佑



清成龍一



高橋巧



青山博一

MuSASHiRT HARC-PRO./本田重樹監督(談)

『我々が鈴鹿8耐で優勝したのは2010年のことで、あれからもう2年が過ぎてしまいました。鈴鹿8耐での表彰台の中央というのは、何物にも代え難い感動があって、その感動を忘れないうちに、もう一度、あの場所に戻りたいですね。とにかく今年も、勝ちにこだわり、そしてファンのみなさんに感動してもらえるような、そんなMuSASHiRT HARC-PRO.らしい戦いをしますので、応援、よろしくをお願いします』



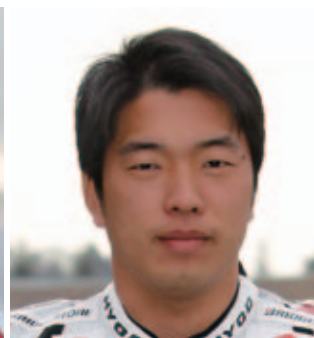
2010年鈴鹿8耐～HARC-PRO.が優勝を遂げた

対するYamahaは、チームとライダーを2月12日付けYamahaのホームページ上で発表。チームはMONSTER Energy YAMAHA-YART、ライダーは中須賀克行、ブロック・パークス、ジョシュ・ウォータースの名前が明記されている。パークス、ウォータースともに鈴鹿サーキットを走ったこのあるライダーで、ここに中須賀が加わるとれば、間違いなく優勝候補の筆頭となる。

さらに今年は、名門ヨシムラスズギが全日本ロードレースに完全復活して話題を集めているが、津田拓也を中心にライダー構成がなされることは確実。全日本を戦いながら8耐用マシンを完成させていくなれば、例年以上に強いヨシムラスズギが見られることは必至だ。



中須賀克行



津田拓也

ヨシムラスズスキレーシングチーム/加藤陽平監督(談)

『開幕戦ツインリンクもてぎで津田選手は、初めてのウエットレースのスタートで出遅れてしまいましたが、その後にとんどんタイムを上げられたのは収穫でした。鈴鹿サーキットは、テストもしているし、鈴鹿2&4レースで結果を残して、来る鈴鹿8耐に備えたいですね。津田は、ドライでは速いし、ウエットでも勝負ができるので、おもしろいライダーだと思います。乗るたびに速くなっているの、チームとしても鈴鹿8耐が楽しみです。ご声援、よろしくをお願いします』



2009年、3度目の優勝を果たしたヨシムラ

2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



2013鈴鹿8耐プレビュー.2

メーカー社内チーム、コミックとのコラボチームなど多彩

メーカーの社内チームも プライドを賭けた戦いに!!

これまで、Hondaの社内チームとして、HondaブルーヘルメットMSCを中心に、Honda鈴鹿、Honda向陽会、Honda狭山、Honda浜松、Honda緑陽会熊本、Honda EGなどが参戦。対するYamahaの社内チームでは磐田レーシングファミリー、Kawasakiの社内チームではTeam38が参戦活動をしているが、今年、Suzukiの社内チームである名門、浜松チームタイタンが8耐に復活する。クラブ創立40周年を迎える浜松チームタイタンは、現在も鈴鹿サンデーロードレースなどで活動しており、今回の8耐参戦は手探り状態ではあるものの、メーカー系チームの熾烈なトップ争いの一方で、社内チームの争いも激しさを増してきそうな気配だ。

今年も鈴鹿8耐に降臨!! エヴァRT初号機 シナジーフォースTRICK STAR

鶴田竜二率いるTRICK STARとエヴァンゲリオンがコラボレートするエヴァRT初号機 シナジーフォースTRICK STARが、今年も鈴鹿8耐に参戦する。

同チームは、2009年の鈴鹿8耐で2位の表彰台に立った経験を持つKawasaki系トッププライベートチームで、今年のライダーの布陣は、出口修、芹沢太麻樹、井筒仁康で昨年と同様。その2012年は、3位争いをしながら、チェッカーまであと少しというところでマシントラブルが発生して涙をのんだ。そのときに鶴田監督は、「素晴らしいチームワークだった。できることならば来年も同じ体制で戦いたい」と語っており、それが実現した形で、まさに雪辱戦となる。



エヴァRT初号機 シナジーフォースTRICK STAR

ガチンコから、ばくおん! 浜口へ

テレビ番組ガチンコでロードレースライセンスを取得し、鈴鹿8耐参戦を果たした浜口喜博。その後もレース活動を続け、昨年の鈴鹿8耐では、世界で初めてKTMを耐久レースで走らせた。今年は、昨年と同様にKTM RC8 Rを、純正パーツ“KTM POWER PARTS”を中心に、レーシングモディファイを施したマシンとなる。さらに、月刊ヤングチャンピオン烈(秋田書店)に連載中の女子高生のバイク部ストーリーの『ばくおん!』(おりもとみまな著)と、KTMジャパン、そしてHAMAGUCHI RACINGがコラボレートして、KTM HAMAGUCHI BAKUON Racingを結成して挑むことになった。



KTM HAMAGUCHI BAKUON Racingのマシン

KTM HAMAGUCHI BAKUON Racing / 浜口喜博(談)

『昨年に続いて、今年もKTMジャパン、そして新たに『ばくおん!』とコラボレートして、僕自身にとって13年連続となる鈴鹿8耐に挑戦します。他業種メディアと一緒にレースを戦えることは、本当にうれしいですし、こうした輪をもっともって広げたいと思っています。現在、フランスにも拠点があるので、KTMで世界耐久選手権にフル出場というのが夢ですね。応援、よろしくをお願いします』



©おりもとみまな(ヤングチャンピオン烈)2012



Coca-Cola zero 2013 Suzuka 8 hours



2013スペシャル TOPICS .1

“コカ・コーラ ゼロ”と鈴鹿8耐のパートナーシップは今年さらなる進化を遂げる!!

Honda CBR1000RRが、“コカ・コーラ ゼロ”カラーとなって登場!!



2007年から大会タイトルを“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐として開催し7年目となる今年の鈴鹿8耐では、Honda CBR1000RRをプロモーションバイクとし、サーキットはもちろん、昨年に引き続きあらゆる場面で登場。“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐をPRしていきます。

グランドスタンドV2席は、スタートの興奮、感動のフィナーレ、そしてコカ・コーラの魅力を思いっきり味わえる!!



昨年も大好評のコカ・コーラ製品の決勝8時間飲み放題を今年も実施。グランドスタンドV2席でスタートとゴールの感動を、コカ・コーラ ゼロを飲みながら味わおう!

コカ・コーラ製品 飲み放題について

7月28日(日)決勝レース中 [8時間限定 11:30~19:30]

※コカ・コーラ製品は一部に限定させていただきます。
※ご希望の商品が品切れになる場合もございます。

“コカ・コーラ ゼロ”イベントブースが大胆に進化!!



※写真は昨年の様子です。

8耐でもっとも賑わうイベントスペース『GPスクエア』の象徴である“コカ・コーラ ゼロ”イベントブース。今年もイベントブースは、メインステージに加え、オリジナルグッズ販売コーナー「COKE STORE」とドリンク販売コーナーが一体となって登場。ステージでは、ゲストトークショーや“コカ・コーラ ゼロ”サーキットクイーン撮影会をはじめ、様々なイベントが実施され、GPスクエアの一大拠点となります。

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルデザインの飲料自動販売機が登場



※写真はすべてイメージです。

2008年に初登場した、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルデザインの飲料自動販売機が新たなデザインで登場!! 今年夏の日中に冷却用の電力を使わず、消費電力を95%削減しながらも、鈴鹿8耐の倍の16時間もの間、冷たい製品を提供することができる「ピークシフト自販機」を設置いたします。

この自動販売機を見かけたらコカ・コーラ ゼロを飲みながら鈴鹿8耐に想いを馳せよう!!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルデザイン自販機

※イベント内容は変更される場合があります。



2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR